

食品容器包装の高機能化事例に係る情報提供のお願い

日頃より、農林水産省の政策に対し、ご理解・ご協力いただき感謝申し上げます。

昨年は、食品関連企業の皆様方のご協力により、食品容器包装の高機能化による賞味期限の延長など、包装技術の活用が食品ロスの削減につながる事例について、「食品ロスの削減に資する容器包装の高機能化事例集」を当省ホームページに公開することができました。

(http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/youki/index.html#kokinoka_jirei)

また、先頃(6/20)は、食品容器包装の高機能化を輸出促進の観点から捉えた「農林水産物・食料等の輸出促進に資する容器包装の高機能化事例集」を公開いたしました。

(http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/youki/index.html#kokinoka_yushutsu)

国際的にも、食品ロスの削減や海洋ごみに関係する廃プラ問題への関心が高まる中、改めて、日常生活に必要不可欠な食品容器包装を利用する優位性を、より多くの方々に知っていただきたいと考えております。つきましては、両事例集の更なる充実を図るため、掲載事例の提供についてご協力を賜りたく、お願いを申し上げます。(※食品ロス削減、輸出促進ともに募集いたします。)

具体的には、①**応募様式1**に食品容器包装の高機能化に係る商品について、取組概要・ご担当者様の連絡先等を整理いただき、下記宛先までメールにて直接お送りください。②**応募様式2**(掲載フォーム)をご担当者様宛メールにてお送りしますので、事例集掲載用のスライドを作成いただき、当該商品の画像データ・パンフレット等とあわせ、メールにてご提出ください。

また、既出掲載事例についてパッケージの変更等がございましたら、この機会更新をご検討いただきたく考えておりますので、その際は、ご一報ください。

なお、掲載事例集の更新は秋口から年内を想定しております。JAPANPACKでお披露目をお考えの企業様にもご安心いただけるよう、公開のタイミングにつきましては配慮をさせていただきます。

公開に当たりましては、事前にその内容をご相談させていただきます。また、ご提供くださいました情報に含まれる個人情報、法令で定める場合を除き、明示した利用目的の範囲内でのみ利用するとともに、本人の同意なく第三者に提供することはありません。

なお、ご提供くださいました取組事例につきましては、事例集への掲載のほか、当省における広報活動で活用(報道機関への提供を含む)する場合もございます。あらかじめご了承ください。

情報提供の締め切り 平成30年8月10日(金)

【応募様式等掲載URL】 http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/youki/index.html#kokinoka_oubo

【お問い合わせ】

農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課食品産業環境対策室

電話：03-3502-8499 FAX：03-6738-6552

(担当者) 矢部 Mail tsutomu_yabe760@maff.go.jp

宮田 Mail yuichi_miyata650@maff.go.jp